作成日：2025 年　4 月　29 日

研究協力のお願い

昭和医科大学烏山病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

入院した病的賭博患者において処方された薬剤の実態調査

１．研究の対象および研究対象期間

2017 年 5 月 1 日から 2024 年 9 月 30 日に昭和医科大学烏山病院精神科に入院した病的賭博の患者さん

２．研究目的・方法

病的賭博患者さんの病的賭博に対して保険で使える薬剤は販売されていません。薬物療法は確立されていません。過去にはフルボキサミンなどの抗うつ薬が有効であった報告はありますが、治療薬としてのエビデンスは少ないです。しかし、病的賭博患者さんの抑うつや衝動性など合併する問題に対しては薬剤が処方されることがあります。うつ病や注意欠陥多動性障害などを併存する場合は、これに対する治療が病的賭博患者さんの繰り返すギャンブルに有効な可能性があります。入院を必要とする成人の病的賭博患者さんの治療薬を模索した研究は散見されますが、処方薬の有無と種類に関する実態調査は見当たりません。本研究では診療録を用いて、入院した病的賭博患者さんに処方された薬剤の実態を調査することを目的としています。

３．研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから　2028 年　3 月　31 日まで

４．研究に用いる試料・情報の種類

診療録を用いて下記の情報を収集します。

患者背景（性別、年齢、診断名、入院日、転入日、転棟日、退院日、在棟期間、入院期間、転帰、入院時入院形態、入院回数、家族歴、婚姻歴、既往歴、家族歴）

処方薬（薬品名、用量、使用期間）

作業療法実施状況（病棟 OT 開始日、センターOT 開始日、OT 参加回数、病棟 OT 参加回数、センター OT 参加回数）

５．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

６．研究組織

研究責任者　　昭和医科大学烏山病院　　助教　　古屋　宏章

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学烏山病院　　氏名：古屋宏章

住所：〒157-8577 東京都世田谷区北烏山６丁目１１-１１　電話番号：0333005231（内線１８２）